

## 会社概要

Company Profile

商号：株式会社新潟電装(英文名 Niigata Denso Corporation.)

代表者：代表取締役社長 長谷川 寛

資本金：2,500万円

事業年度：1月1日～12月31日

設立：1961年8月30日(創業 1951年6月)

本社：新潟市西区流通センター3丁目1番地3

社員：62名(男性50名、女性12名)(2026年3月現在)

売上高：2023年度 956百万円

2024年度 785百万円(事業年度変更のため短期決算)

2025年度 1145百万円

業態：卸売業(自動車電装品)、電気工事業

許可：自動車特定整備事業、電気工事業、古物商 等

営業品目：自動車用音響機器、空調機器、電装品、各種蓄電池(カーバッテリー)、電源装置(充電器)、その他これらに付帯する工事、サービス

仕入先：クラリオンライフサイクルソリューションズ(株)、(株)コシダテック、Astemoアフターマーケットジャパン(株)、エンパイヤ自動車(株)、エナジーウィズ(株)、エナジーシステムサービスジャパン(株)、トプレック(株)、パナソニックカーエレクトロニクス(株) 等

販売先：県内主要ディーラー、運送事業者、メーカー、自動車整備工場、電装店、官公庁、電気工事業者 等



## 会社沿革

Company History

- 1951年 6月 中央電気を創立し家庭用電化製品及び漁業用船舶無線機の販売を開始。
- 1961年 8月 新潟市流作場1578番地において「株式会社電装」を設立発足。社名を
- 1967年10月 「株式会社新潟電装」と商号変更。
- 1967年11月 長岡市下々条町に長岡営業所開設。
- 1976年 1月 上越市五智に上越出張所を開設。
- 1979年10月 「クラリオン新潟販売株式会社」(新潟クラリオン(株))を設立。
- 2002年10月 新潟クラリオン(株)を吸収合併した。
- 2009年 6月 本社住所を新潟市中央区鳥屋野307番地4とした。
- 2009年11月 自動車分解整備事業認証を取得した。
- 2019年 4月 新潟市西区流通センター3丁目1番地3に本社を新設移転。
- 2021年 2月 建設業(電気工事業)の許可を取得した。
- 2021年 8月 創業70周年、設立60周年。
- 2024年 2月 長岡市下々条4丁目1535番地に長岡事業所を新設移転。
- 2024年 5月 有限会社ウルマ電機を吸収合併した。
- 2025年 3月 上越市下源入496に上越事業所を移転。



## 事業拠点

Business Locations

### 新潟事業所(本社)

〒950-2031

新潟市西区流通センター3丁目1番地3

TEL：025-264-4141(代) FAX：025-264-4455

### 長岡事業所

〒940-0012

長岡市下々条4丁目1535番地

TEL：0258-24-0006(代) FAX：0258-24-0009

### 上越事業所

〒942-0051

上越市下源入496

TEL：025-525-9611(代) FAX：025-525-6026



本社 新潟事業所



長岡事業所

## Corporate Profile

## 会社案内



## 経営理念 Management Philosophy

お客様に「誠実と責任」で奉仕します  
社員の「生きがいと豊かさ」を求めます  
会社に「永遠の躍動」を与えます

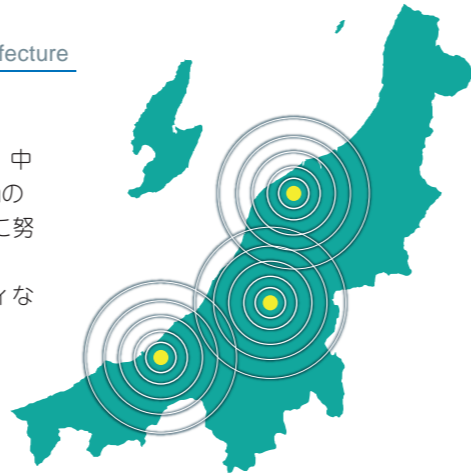
1951年6月、家庭用電化製品・漁業用船舶無線機の販売に始まり  
カーヒーター、カーラジオ等モータリゼーション市場へシフトし  
時代の変化と共に創業から70年歩んでまいりました。  
お客様と気づき、共に成長し、  
我々のカーエレクトロニクスソリューションで  
今後の「自動運転・電気自動車」と  
大きく変わる自動車市場へアプローチし  
お客様の移動環境をより安心・安全・快適にして参ります。

## 新潟県全域ワンストップソリューション One-stop solution for all Niigata Prefecture



カーエレクトロニクス専門店として新潟県下(上越・中越・下越)に拠点を配置し県北から県南まで約330kmのモビリティ移動へ「安心・安全・快適な環境作り」に努めております。  
拠点まわりから県全体までワンストップでスピーディな提案・サービスを行っています。

Solving a problem or dealing with a difficult situation.



## クルマからクルマの‘まわり’まで From the car to the 'surroundings' of the car



自動車業界は電気自動車・自動運転など新たな技術革新を迎えようとしています。当社はクルマの電気屋さんからクルマのまわりも出来る電気屋さんを目指し、電気工事にも事業分野を広げモビリティの次なる可能性、社会インフラにも挑戦しています。

Car electronics & Public Transportation Networks.

## 代表挨拶 representative greetings

新潟電装は、家庭用電化製品・漁業用船舶無線機の販売にはじまり、モータリゼーションと共にカーエレクトロニクス市場を中心に創業から70年成長を遂げてまいりました。しかし昨今では、先行きが不透明で予測不可能な状態であるVUCA時代を迎えております。

Be the last resort. ～最後の砦として～

この不確実な時代を生き抜くため、私たちは社会、お客様、社員、そして関係するすべての方面で「最後の砦」として信頼されるように、自ら考え挑戦を繰り返し、社会のニーズに応えるより良い製品・サービスを提供し、これからも明るい未来に向けて成長してまいります。

代表取締役社長 長谷川 寛  
(Hiroshi Hasegawa)

## 事業内容 Business details

### ■ カーエレクトロニクス事業

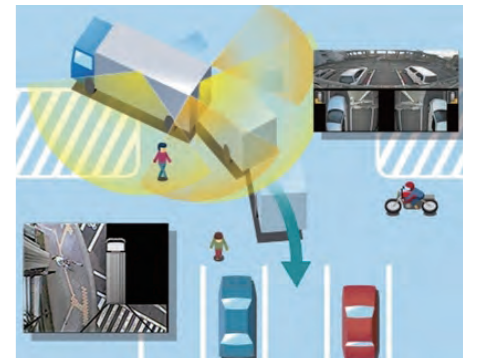
クルマの電気まわりに関するすべての困りごとにお客様に合わせた製品・サービスを提案致します。提案から販売、サービス、アフターメンテナンスまでワンストップでスピーディな対応を心がけております。

### ■ 社会インフラ事業

クルマ自体が移動手段から居住空間にもなりうる時代になり、クルマ周りの電気まで対応すべく、電気自動車用の充電設備や非常用の蓄電池設備のソリューションも行っております。

## 取扱製品・サービス Products & Services

- 一般車両・業務車両向け音響・映像機器
- 車載用安全運転支援システム
- 車載用バッテリー
- 車両診断機器
- 各種車両電装機器(新品、リンク品)
- 電気自動車用充電器
- その他これらに付随するサービス、保冷冷凍車のメンテナンス
- 産業用蓄電池設備(電源装置・発電機)の設計販売その他これらに付随する工事サービス



## サステナビリティ (健康・環境・福利/人材育成/働き方改革/SDGs) Sustainability

- 当社は2020年3月にSDGs宣言を行いました。社会的にはこれを大きくわけて「健康」「環境」「福利」と分けて、それぞれに対して個人目標を設け会社と個人それぞれで取組を行っています。
- 次への成長に向けて資格取得支援や社外研修の機会を設け、ワークライフバランス構築に向けた制度作りや業務の効率化に向けた試行錯誤を日々行っています。



### 豊かな地域社会の実現

排ガス抑制車両使用、安全運転支援装置の提案、健康経営の推進します。

### 地域経済活性化の実現

見た目や人種に捕らわれず、実力や意欲ある人へ老若男女問わず活躍を推進し、ワークライフバランス向上に努めます。

### 持続可能な地域環境の実現

環境負荷低減のため3R推進活動、電気自動車市場への取り組みを行います。

